



【学校教育目標】 夢をえがき 計画を立て 行動する 児童の育成

家庭と学校の絆

# 月桂樹



令和8年度6月号  
戸田市立新曾小学校  
Tel. 048-442-2774

輝いた「新曾っ子」の笑顔を守るために

校長 筒井 陽子

5月23日(土)のスポーツフェスティバルには、多くの保護者の皆様に御来校いただきました。前日までの雨による校庭の状態を考慮し、30分遅らせての実施となりましたが、保護者の皆様の御理解と PTA 役員・学校応援団の方々の誘導や受付等の御協力により、滞りなく開催することができました。ありがとうございました。

今年も昨年同様、表現(全学年参観)と団体種目(学年参加)の2部構成としました。そして、今年のスポーツフェスティバルのテーマは「心をついに、輝け、新曾っ子」でした。開閉会式は、児童代表が司会進行を務め、オンラインで行いました。表現の部では、一人一人の子供たちが音楽に合わせて楽しそうに体を動かしている姿を見ることができました。そして、演技が終了した時には、「ポーズがかっこよかった。」「踊りがとても上手だった。」「かわいかった。」などと話したり拍手をしたりしながら他学年の児童を称賛することができました。また、団体種目の部では、子供たち同士で声をかけ合ったりお互いに支え合ったりしながら集中して取り組む姿を見ることができました。

子供たちは、自分たちで振り付けや隊形移動などを考える創造性や苦手なところを繰り返し練習するやり抜く力、他人を尊敬すること、そしてお互いに声をかけ合い全員で一つになろうとする協働性やあきらめずにがんばる力などを高めることができました。そして、保護者の皆様からいただいた温かな拍手をうけ、子供たちは自分の力を出しきった達成感とがんばってよかったという満足感に満たされていたようでした。退場する子供たちは、みな笑顔で誇らしげな表情をしていたことが印象に残っています。

来年も子供たち一人ひとりが輝くスポーツフェスティバルとなるよう努めてまいります。

このように、行事を通して子供たちが互いを認め合い、手を取り合う姿は、本校が目指す「やる気と優しさが響き合う学校」の原点でもあります。行事で見せてくれたこの素晴らしい協働性を、今度は日々の教室での安心・安全な生活へと繋げていくことが大切です。そのためには、子供たち一人ひとりがお互いを尊重し、誰もが傷つくことなく過ごせる環境が不可欠です。

そこで、本校では、子供たちの変化にいち早く気づき、寄り添うことを大切にするため、いじめの未然防止、早期発見、早期対応に努めています。いじめについて、現在の法律の捉え方では、行為の大きさに関わらず、本人が「つらい」「苦しい」と感じているものは、幅広く「いじめ」として捉えることになっています。そのため学校では、ささいな困りごとであっても柔軟に対応し、早めの支援や指導に繋がっています。これは、誰かを悪者にするためではなく、子供たちの安心な居場所を守るための大切な対応です。御家庭と学校が手を携えて子供たちを見守っていきたいと思いますので、気になることがありましたら、早めに学校へ御相談ください。